



SCC

ニュースレター 第5号

2016. 7. 13

写真：2016年3月11日 なとり・閉上追悼イベントより

今も広がるつながりの輪

～東日本から熊本へ～

2016年3月11日、熊本県益城町の濱田さんが代表を務める“九州ラーメン党”の皆さんは、宮城県石巻市の仮設大森第4団地で、『ラーメン炊き出し会』をしていました。そして、その1か月後にまさかご自身が大地震の被害に遭われるとは、想像もつかなかったことでしょう。

大森第4団地自治会長の生出さんは、すぐにお見舞いの電話をしたそうですが、なかなかつながらず、とても心配で落ち着かなかったとおっしゃっていました。

二三日後ようやく連絡が取れ、濱田さんの元気な声を聞くことができ、生出さんは安心することができました。

そして、何か自分たちができることはいかとお聞きしたところ、やはり復興のための活動資金が一番とのお話だったそうです。



5月12日大森第4団地集会所で(右が生出会長)

仮設住宅の住民たちでするのでどのくらい集まるかという思いもありながら、まず津波で使えない状況になっていたお札や硬貨を銀行で両替してもらい、作った募金箱に入れることができたこと、生出会長は笑顔で話してくれました。直接届く支援金の送り先を考えていた私たちも、救われた感じがして早速協力をさせていただきました。もし、ご自分の支援金の送り先がはっきり分かるといいな、とお考えでしたら、SCCに送金して頂ければ大森第4団地の自治会長さんにお渡しし、濱田さんの手元に送って頂きます。どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

～埼玉から東日本へ～

同じ2016年3月11日に、埼玉県ふじみ野市では、毎年恒例の『3.11 イベント』が行われていました。

メンタルサポーターで、震災直後から足湯カフェに参加しているふじみ野市の松本さんは、毎回お邪魔している4つの仮設住宅の会長さんや団地で中心になって活躍されている方からお預かりしたメッセージを、イベントで紹介しました。

イベントの参加者からは、温かい声がたくさん寄せられました。折り紙に書かれた一つひとつの思いが、5年たった今もなお、仮設住宅で不安な日々を送っている皆さんのところに届きました。



仮設団地紹介 第4回 仮設飯野川校団地

この団地で活動を始めたのは、2012年9月でした。写真でもわかるように、北上川沿いの高台にある学校（石巻北高等学校飯野川分校）の敷地内に作られた団地です。ここは、雄勝小学校と雄勝中学校も、震災後に移転をしてくれているので、夕方になるとボランティアによる子どもたちの学習教室も行われていました。戸数は74ですので、中規模の仮設団地になります。ご高齢の方も多いため、足湯だけでなく臨床動作法を希望される方が多いのも、この団地の特徴です。冬にお邪魔をするときは、積雪と凍結に不安を感じながら、レンタカーでこの坂を慎重に上っていきます。現在も約7割以上の方が、まだまだ先の復興公営住宅の完成を待ち望んで生活をしています。



SCC友の会（仮）について

5月8日に、「会員の集い」を開催しました。10名の会員の皆さんにお集まり頂きました。美味しい食事を頂きながら、近況報告や認定カウンセラー取得について等の情報交換が、和やかな雰囲気の中で行われました。高倉代表理事の提案で、このような会を定期的に開くために、会員の中から中心となって企画して頂く人を募ったところ、初代の世話人として酒井恵さんと峰毅さんが快く引き受けて下さいました。なお、この会の名称を募集中です。メールにて是非ご応募下さい。

きっと合える 修了生の会に思う

この会で修了生の会の世話人になった酒井恵です。「ここに来れば、きっと合えると思ってきてみた」集いが始まって、何人かがそんなことを言っていた。何気ない会話なのに、心に残っている。二つ以上の物事が寄り集まると「合う」ともなる。互いに相手を悪くすることなく一緒に存在し、調和することの意になる。「おもいきって来てよかった。」そんな言葉も聞こえてきた。「会える」が「合える」になっていると感じた。真剣な話し声、楽しそうな笑顔、のんびりしている両肩、食べ物に集中している背中、すべてがそれらしくそこに存在していた。

SCC友の会のお知らせ（峰毅さん）

SCCの講座を受けた後も、受講生の多くの方々が現場で活躍されている中、今年5月に高倉先生を囲み和やかな時を持ちました。久しぶりに会う方も多く懐かしい話や、互いの職場の情報交換をする事ができ、参加者の方から「定期的に自己成長を目的にSCCに関わる仲間が、集まれる会を定期的に持てたら良い」という声も出され、毎年の秋に誰でも参加できる交流の場を持つ事となりました。次回は10月23日（日）の午後に、大宮で開催する予定にしています。どうぞお気軽に参加ください。

♪高倉先生のせなか♪

高倉先生が、SCCとは別に「日本カウンセリング心理学研究所」を立ち上げました。NPOの活動とは別に、カウンセリング心理学についてより深く研究する機関にするらしいです。つまりSCCと「すみわけ」らしく、埼玉カウンセリングセンターは変わらず活動を続けるので、これからもよろしくお願ひします、ということですよ♪

Y.O

今後の予定（2016年7月～）

【相談活動】

- ・9月12日（月）～9月17日（土）
11：00～20：00 「こどもころの電話相談」

【研修・研究活動】

- ・8月26日、～28日「日本カウンセリング学会第49回大会」於：山形大学
- ・2017年1月7日～9日 ベーシックエンカウンター・グループ於：聖クララ教会（沖縄県島尻郡与那原町）

【石巻支援活動】

- ・仮設住宅集会所での足湯カフェ（奇数月）
第2木曜日…仮設大森第3団地 第2金曜日…仮設追波川多目的団地、仮設飯野川校団地 第2土曜日…仮設追波川河川団地
- ☆今年も、8月20、21日に被災地支援活動と現地視察ツアーを行います。ふるってご参加下さい。

【お知らせ】

- ・今年度から、さいたま市セーフコミュニティ対策委員会の参加団体になりました。自殺対策委員会として、活動が期待されています。
- ・来年2月にWith Youさいたまで「With Youさいたまフェスティバル」に参加します。是非、遊びにいらしてください！

特定非営利活動法人埼玉カウンセリングセンター

〒330-0854

埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-780-7

TEL & FAX

048-650-6514

E-mail

mail@np0-scc.jp

URL

http://np0-scc.jp